

土木工事条件明示

【工事名】

令和〇年度〇第〇号〇〇工事

令和〇年〇月〇日

伊勢市

明 示 事 項					
1 施 策 関 係	1 入契に係わる事項				対象の有無
	① 総合評価落札方式の有無 □ 簡易型 □ 標準型 □ 高度技術提案型				<input type="checkbox"/>
	② 総合評価方式で求めた技術提案の確認の有無				<input type="checkbox"/>
	2 施工に際しての事項				対象の有無
	① 施工合理化調査、諸経費動向調査等の対象工事				<input type="checkbox"/>
	調査対象項目		対象工種		
	② 地形・地質などの自然条件や、保護動植物など社会条件の明示				<input checked="" type="checkbox"/>
	③ DID地区対象工事				<input checked="" type="checkbox"/>
④ 中間検査の実施対象工事				<input type="checkbox"/>	
中間検査を行う段階		検査予定回数			
⑤ 現場環境改善の対象工事				<input type="checkbox"/>	
⑥ 建設リサイクル法の対象建設工事				<input checked="" type="checkbox"/>	
2 工 程 関 係	1 影響を受ける他の工事				対象の有無
	① 先に発注された工事で、当該工事の工程が影響を受ける工事の有無				<input checked="" type="checkbox"/>
	② 後から発注される予定の工事で、当該工事の工程が影響を受ける工事の有無				<input checked="" type="checkbox"/>
	③ その他、関連して当該工事の工程が影響を受ける他の工事の有無				<input type="checkbox"/>
	他工事の名称	その発注者	影響を受ける箇所	影響を受ける期間	影響を受ける時間
	占用物件移設工事	〇〇課	全路線	別途協議	工期内
	〇〇工事	〇〇課	全路線	別途協議	工期内
	影響を受ける工事内容		具体的制約内容		備考
全工種		迂回路及び工程について調整が必要となる。			
全工種		迂回路及び工程について調整が必要となる。			

明 示 事 項							
7 仮設 備対 策関 係	3 構造及び施工方法を指定する場合					対象の有無	
	① 存置期間、規模、使用材料、規格、数量を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	仮設物の名称	存置期間	使用材料	規格	数量	施工方法	備考
8 建設 副産 物関 係	4 設計条件を指定する場合					対象の有無	
	① 技術上の必要性から設計条件を指定する条件、内容を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	② 工事車両を対象とした仮橋、迂回路等は幅員・構造の設計条件を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	③ 指定仮設で一般的でない(物価版に掲載のない)資材を使用する場合は明示する。					<input type="checkbox"/>	
	④ 現場状況等から設計条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	仮設物の名称	設計条件				備考	
8 建設 副産 物関 係	1 建設発生土					対象の有無	
	① 工事現場から50kmの範囲内にある発生土を利用する他の建設工事に搬出する。					<input type="checkbox"/>	
	② 当初発注時に処分先が確定できないため、決定した後に設計変更対象とする。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	③ 処分先で土の種類等の詳細な条件について明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	④ 夜間時受入れが出来ないなど仮置きについて、その内容を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	種別	運搬数量	運搬先	処分・保管の条件	備考		
	建設発生土	○ m3	別途協議	別途協議			
8 建設 副産 物関 係	2 建設廃棄物の種類					対象の有無	
	① 取扱及び処理方法の違う種別毎の廃棄物を明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	種別	種類	工種		備考		
	特定建設資材廃棄物	アスファルト塊	舗装版取壊				
	特定建設資材廃棄物	無筋コンクリート塊	構造物取壊				
8 建設 副産 物関 係	3 現場内での発生抑制・減量化・再利用の内容					対象の有無	
	① 建設リサイクルガイドラインにより、計画・設計段階から施工段階における現場内での発生抑制等の具体的な実施事項を明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	② 仮置きの内容を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	種類	発生抑制	減量化	再利用	保管の条件	備考	
	建設発生土	-	-	埋戻し	-		

明 示 事 項							
7 建設 副産 物関 係	4 処理施設等への運搬経路・方法等の規制・制限					対象の有無	
	① 処理施設等への受入時間等の条件、内容を明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	② 仮置きの内容を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	種類	運搬経路	運搬方法	性状及び荷姿等	備考		
	特定建設資材廃棄物	別途協議	ダンプトラック	バラ			
8 建設 副産 物関 係	5 再資源化処理施設、中間・最終処理場の指定等					対象の有無	
	① 指定副産物は、指定した再資源化施設へ搬出する。					<input type="checkbox"/>	
	② 建設発生木材の再資源化施設がない等、縮減施設へ搬入することを明示する。					<input type="checkbox"/>	
	③ 夜間時受入れが出来ないなど仮置きについて、その内容を明示する。					<input type="checkbox"/>	
	種類	再資源化処理施設	中間処理場	最終処理場	受入時間	処理税の有無	備考
8 建設 副産 物関 係	6 再生資材等の利用					対象の有無	
	① リサイクル原則化ルールに従い、再生資材や建設発生土を利用することを明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	② 他工事建設発生土を利用することを明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	≪再生資材の利用≫						
	再生資材名	規格	使用箇所	再資源化処理施設	備考		
	再生加熱アスファルト混合物	再生密粒As(13)	舗装	-			
	再生碎石	RC-40	下層路盤	-			
	建設発生土	-	埋戻し	-	土質試験結果による		
	自由勾配側溝	○○	○○	-			
	≪他の工事現場からの建設発生土の利用≫						
発生土の種類	発注機関	工事名	発生場所	施工会社・連絡先	備考		
8 建設 副産 物関 係	7 工種ごとの作業内容及び解体方法					対象の有無	
	① 分別解体の方法を明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
	工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工程	作業内容	分別解体等の方法			
		①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用			
		②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用			
		③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用			
		④本体工事	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用			
		⑤本体付属物	本体付属物の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用			
	⑥その他 ()	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業併用				

明 示 事 項						
12. 使用資材・共通仮設関係	6 新技術・新工法・特許工法を使用する場合					対象の有無
	① 新技術・新工法・特許工法を使用する場合は、その内容を明示する。					<input type="checkbox"/>
	② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>
	工法名称	施工場所	採用理由	施工条件	特許所有者・NETIS番号	備考
	7 給水の必要のある場合					対象の有無
	① 給水の必要のある場合は、関係機関との協議の時期・内容・条件に加え、取水箇所、方法等を明示する。					<input type="checkbox"/>
	② 現場状況等から給水条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>
	関係機関名	協議機関	取水箇所	取水時期	方法	備考
	8 現場の状況等から止むを得ず工事が休止状態となった場合					対象の有無
① 現場の状況等から、止むを得ず工事が休止状態となった場合は、休止に伴う処置について監督職員と協議の上速やかに「中止命令」等の処置をとる場合がある旨明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	
9 特殊材料や特定使用材料がある場合					対象の有無	
① 特殊材料や特定使用材料がある場合は、品質・性能・使用等を明示する。					<input type="checkbox"/>	
特殊材料	対象工種	品質・性能	使用条件		備考	
10 通行料等が必要な場合					対象の有無	
① 通行料等が必要な場合、対象工事、車両種別等を明示する。					<input type="checkbox"/>	
対象工種	区間	車両種別			備考	
11 工事連携会議の設置が必要な場合					対象の有無	
① 工事連携会議の実施の有無と時期、頻度等について明示する。					<input type="checkbox"/>	
工事連携会議実施の有無	時期	頻度			備考	
12 標準歩掛のない工種があり、歩掛調査を実施する場合					対象の有無	
① 想定歩掛を明示し、歩掛調査を実施し必要に応じて変更の対象とすることを明示する。					<input type="checkbox"/>	
対象工種	施工場所	施工条件			備考	
13 見積参考資料の明示					対象の有無	
① 参考資料の一つとして見積参考資料を作成し明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>	

明 示 事 項						
13. 薬液注入工関係	1 薬液注入を行う場合					対象の有無
	① 薬液注入工法の設計条件(発注前の土質・地下埋設物・地下水位等)、工法区分、材料種類、施工範囲、削孔数量・延長、および注入量等を積算資料に明示する。					<input type="checkbox"/>
	② 地下埋設物がある場合の防護方法を明示する。					<input type="checkbox"/>
	③ 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議を行うことを明示する。					<input checked="" type="checkbox"/>
	地下埋設物等がある場合の防護方法					備考
	2 周辺環境影響調査					対象の有無
	① 周辺環境への調査の内容を明示する。					<input type="checkbox"/>
	② 現場状況等から調査項目が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					<input type="checkbox"/>
調査項目	採取地点	採取回数(着手前・工事中・工事終了後)			備考	
14. 仮設備対策関係	3 立坑工を行う場合					対象の有無
	① 立坑工の工法等を明示する。					<input type="checkbox"/>
	② 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					<input type="checkbox"/>
	③ この条件は積算上の条件であり、受注者の責任において定めるものとする。					<input type="checkbox"/>
	立坑番号	種類	工法・使用機械・掘削工法	路面覆工	安全設備	備考
4 仮設材等の残置を行う場合					対象の有無	
① 立坑工を明示する。					<input type="checkbox"/>	
② 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					<input type="checkbox"/>	
立坑番号	仮設材名	残置の形態	数量		備考	

特記仕様書

項目	適用項目	特記事項								
第一章 共通編										
1. 適用	<input checked="" type="checkbox"/>	本「特仕」中の「共仕」は「土木工事共通仕様書（三重県）」と「業務委託共通仕様書（三重県）」を指すものとする。なお、適用年版については下記のとおりとし、部分改定を行った内容も含むものとする。 三重県公共工事共通仕様書（令和 2 年 8 月版適用） 三重県業務委託共通仕様書（平成 27 年 11 月版適用）								
2. 産業廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/>	本工事には三重県産業廃棄物税条例（以下「条例」という）に基づく産業廃棄物税（以下「産廃税」という）が計上されていないため、課税対象となった場合には完成年度の翌年4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書、マニフェスト及び条例第15条に規定する帳簿の写しを添付して支払請求を行うことができる。なお、本期間経過後に請求はできない。また、本特記仕様書に記載された産業廃棄物処理施設以外に処理を委託し、新たに産廃税の納付義務が生じたものは請求対象外とする。但し、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は監督員と協議した結果、契約変更の対象となった場合は請求を行うことができる。なお、設計数量を超えて請求することはできない。								
3. 部分使用	<input type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-23） 本工事は、下記のとおり部分使用を予定しているため、受注者はこれに協力しなければならない。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">使用箇所</th> <th style="width: 25%;">使用条件</th> <th style="width: 25%;">使用期間</th> <th style="width: 25%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	使用箇所	使用条件	使用期間	備考				
使用箇所	使用条件	使用期間	備考							
4. 工事中の安全確保	<input checked="" type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-27） 受注者は、工事施行箇所に地下埋設物や架空線等が予想される場合には、当該物件の位置、深さ、構造、施工時の立会の有無等を調査した埋設物確認表を施工計画書と共に監督員に提出しなければならない。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、設計書に示された地下埋設物、架空線等の構造物を現地にて確認しなければならない。また、構造、位置等が特定できない場合は、試験を行い構造物を確認後、監督員に報告しなければならない。試験調査結果には、各構造物の構造、大きさ、位置のほか計画している構造物等の位置も明示しなければならない。								
5. 事故報告書	<input checked="" type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-30） 受注者は、上水道管、下水道管、ガス等埋設物及び電線等架空線を破損した場合、発生から3日以内に事故報告書にて監督員に報告しなければならない。								
6. 環境対策	<input type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-31） 受注者は、低騒音型・低振動型建設機械を使用しなければならない。								
6-1 低騒音型・低振動型建設機械	<input type="checkbox"/>									
6-2 苦情対応	<input checked="" type="checkbox"/>	受注者は、工事の施工に伴い地盤沈下、井戸の枯渇や周辺住民への粉塵等、環境への影響が予知または発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督員に連絡しなければならない。また、第三者からの苦情に対しては、誠意を持ってその対応を行い、その対応について監督員に報告しなければならない。								
6-3 石綿等	<input type="checkbox"/>	発注時点において特定することが困難な水道用石綿セメント管が掘削箇所に埋設されている可能性があるため、「石綿障害予防規則（平成17年7月1日施行）」に基づき適切に処理しなければならない。また、当初設計には撤去作業時の保護具、試験費等計上していないためこれらの費用については監督員と協議すること。								
6-4 地下水等の観測	<input type="checkbox"/>	受注者は、地下水位を低下若しくは汲み上げを行う場合、仕様書に定めるもののほか、施工前の水位、施工中日々の水位、揚水量、塩分濃度を計測し、監督員に報告しなければならない。								
7. 交通安全管理	<input checked="" type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-33） 受注者は、工事区域内で他の占用工事と競合する場合、必要に応じ工程について打合せを行い、両者協力のもとに工事の円滑化と事故防止を図らなければならない。 なお、工事の責任範囲を明確にし、監督員に報告しなければならない。								
8. 工事測量	<input checked="" type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-38） 受注者は、測量標（仮BM）等の確認を行うほか、各構造物を測量し、高さの確認を行わなければならない。								
9. 提出書類	<input type="checkbox"/>	（「共仕」第3編3-1-1-5） 受注者は、仕様書に定めるもののほか、出来形測量の結果を基に、土木工事数量算出要領(案)及び設計図書にしたがって出来形数量及び舗装出来形数量を作成しなければならない。また、出来形図面についても作成しなければならない。								
9-1 出来形	<input type="checkbox"/>									
9-2 電子納品	<input checked="" type="checkbox"/>	工事写真の提出は紙媒体のほか電子媒体（CD-RまたはDVD-R）での提出を認めるものとする。なお電子媒体での提出の場合においても施工前・施工中（抜粋）・施工後・安全教育の写真は紙媒体で提出すること。また、電子媒体で写真管理するときは三重県CALS電子納品運用マニュアル（案）に準拠し、施工中の撮影頻度や撮影方法は、三重県公共工事共通仕様書の写真管理基準（案）に準じるものとする。なお、上記マニュアル等に記載が無い項目については、監督員と協議のうえ決定するものとし、電子媒体の提出部数は1部とする。								
10. 不可抗力による損害	<input checked="" type="checkbox"/>	（「共仕」第1編1-1-1-39） 受注者は、災害発生後直ちに被害の状況を把握し、被害状況の写真を撮影し監督員に提出しなければならない。また、被災前の写真についても提出しなければならない。								
11. その他	<input checked="" type="checkbox"/>	11-1 感染症対策 工事における新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等に関する特記仕様書を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）								
	<input checked="" type="checkbox"/>	11-2 適用諸基準 適用すべき諸基準については、設計図書において特に定めのない事項については、三重県公共工事共通仕様書の適用工種の適用すべき諸基準とする。これにより難しい場合は、監督員の承諾を得なければならない。								
	<input checked="" type="checkbox"/>	11-3 工期延長 条件明示に示す近接工事により、本工事の完了時期に影響がある場合は、工期を延長する。								
	<input type="checkbox"/>	11-4 その他								